

## Q7 接種当日、気を付けることは？

接種券・予診票・本人確認書類を忘れずに！  
肩を出しやすい服装でお越しください。

### 当日の持ち物

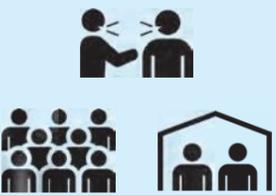
<p><b>接種券</b> 忘れると接種できません</p>  <p>見本</p>	<p><b>予診票</b> あらかじめ記入しておいてください。</p>  <p>見本</p>	<p><b>本人確認書類</b> 運転免許証、健康保険証など</p> 
<p><b>おくすり手帳</b> ある人のみ</p>  <p>※図はイメージです</p>	<p>体調がすぐれないときは 事前にキャンセルを</p> 	<p>肩を出しやすい服装で</p> 

## Q8 ワクチンを打ったらもうマスクをしなくてもいい？

ワクチンは、あくまでも発症を抑えるためのもの。  
**感染予防対策は引き続き必要です。**

本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度たって以降とされています。また現時点では、感染予防効果は十分には明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

### ワクチン接種後も、引き続き取り組みましょう！

 <p>3密(密集・密接・密閉)の回避</p>	 <p>マスクの着用</p>	 <p>人との間隔を空ける</p>	 <p>手指消毒用アルコールによる消毒の励行</p>
--	---	--	---

## Q6 そもそも新型コロナワクチンってどんなもの？ 絶対接種しないとイケないものなの？

新型コロナウイルス感染症の発症を予防するものです。  
効果と副反応を十分理解した上で、**接種するかどうか自身で判断してください。**

守口市の接種で使用しているワクチンは、ファイザー社製のワクチンです。本ワクチンの接種を受けた人は、受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています(発症予防効果は約95%と報告されています)。

### 予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる人は、ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- ▽明らかに発熱している人(※1)
- ▽重い急性疾患にかかっている人
- ▽このワクチンの成分に対し重度の過敏症(※2)の既往歴のある人
- ▽上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

(※1) 明らかな発熱とは通常37.5度以上を指します。ただし、37.5度を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

(※2) アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

### 予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる人は、このワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- ▽抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- ▽過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- ▽心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- ▽過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- ▽過去にけいれんを起こしたことがある人
- ▽本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

妊娠中、または妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

このワクチンには、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことのある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

### 副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋

販売名	コミナティ®筋注
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症の予防
接種回数・間隔	2回(通常、3週間の間隔) ※筋肉内に接種
接種対象	12歳以上(12歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。)
接種量	1回0.3mLを合計2回

肉の痛み、疲労、寒気、発熱などがあります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

ごくまれではあるものの、ワクチン接種後に軽症の心筋炎や心膜炎が報告されています(※)。接種後数日以内に胸の痛みや動悸、息切れ、むくみなどの症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。

(※) 1回目よりも2回目の接種の後に多く、若い方、特に男性に多い傾向が見られます。

### 予防接種健康被害救済制度

予防接種では健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金等の給付)が受けられます。申請に必要な手続きなどについては問い合わせください。

問 健康推進課 TEL 06-6992-2217

### 12歳～15歳のお子さんの保護者へ

子どもを新型コロナウイルス感染から守るためには、周囲の大人へのワクチン接種が重要です。

また、重篤な基礎疾患がある子どもへのワクチン接種により、新型コロナウイルス感染症の重症化を防ぐことが期待されます。

一方で、若年者のほうが高齢者よりも副反応(発熱・全身倦怠感・頭痛など)が生じる割合が高いといわれています。

ワクチン接種によるメリットとデメリットを十分理解した上で接種を検討してください。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください

